

法人理念：「良い夢を創る」すなわち、子どもたちとご家族が生活に対する夢を創造し、その夢を実現するための支援ができる存在であり続けることで社会に貢献します。

営業時間	9:00～18:00
送迎の有無	あり(AMのみ)

支援方針：発達に特性があり、ご家庭や友だち関係、幼稚園や保育園や小学校等の集団場面で適応が難しい子どもに対して、その子の特性に合わせた個別療育を行います。必要に応じて小集団グループ療育を提供します。子どもたちにとって「自己実現できる場」「楽しい場」「チャレンジする場」「仲間づくりの場」であり、ご家族にとって「子どもの成長を楽しむ場」「相談できる場」になることを目指しています。

<本人支援>

健康・生活

健康状態やリズムを把握し、日常生活を快適に過ごせるよう、必要なスキルを身につけるための直接・間接的な練習や環境調整を行う。

☆健康な心と体を育むため、座位保持を行うための体幹機能の促通や楽しく食事ができるよう口腔を使った遊びなどを行う。基本的な生活スキルを身に着ける為、トイレでの衣類の着脱や排泄等の際に適宜声掛け等を行う。

人間関係・社会性

活動を通して良好な人間関係の経験を積み、円滑に社会生活に参加できるように支援と助言を行う。

☆遊びの中で模倣運動を行う場面などを取り入れ、対人意識や社会性の獲得を促す。ルールのある活動でルールに沿って取り組むことで集団への参加や自己コントロールを促していく。また、ルールを自ら提示することで気持ちや情動の整理が出来るよう促していく。

運動・感覚

感覚特性を把握し、全身を活発に動かす活動や手指操作を中心とした活動を行い、基礎的・応用的な運動発達を促す。

☆粗大運動の獲得から、協調運動、微細運動、複合運動へとアプローチを行っていく。また、運動に必要な体幹機能の促通や筋力・持久力の向上を図る。感覚へ働きかけとして五感や固有感覚、前庭感覚に対するアプローチを行う事でその場その時に応じた感覚調整や集中が可能になり、周囲の状況の把握とそれを踏まえた行動が出来るよう促していく。

認知・行動

聴覚・視覚・触覚・前庭覚・固有受容覚などの様々な感覚から情報を適切に収集して、認知機能の発達を促し、行動に繋げていく。数や量、色などの概念理解を促す活動や学習の支援、感覚・認知の偏りによるこだわりへの対応を行う。

☆絵カードやモデリングを行う事で、必要な情報をキャッチし行動へとつなげていくことを支援する。活動の中で時間設定や場所の制限などを行う事で見通し、時間や空間への概念を獲得する。数や量など実際に目に見えるように提示することで概念を理解する手助けを行う。

言語・コミュニケーション

言語の受容と表出の基礎的能力を高め、言語・非言語による他者との適切なコミュニケーションをとることができるように支援する。

☆絵カードなどを用いることで、物と語彙の結びつけを行い、言語の習得や相手の話を理解すること、自ら表出する機会を提供する。また、非言語的なコミュニケーションを行う事で多様なコミュニケーションの手段を獲得する機会を提供する。

その他の支援

<家族支援>…家族が安心して生活できるよう、日ごろの困り感などを傾聴し助言を行っていく。

<移行支援>…日頃の様子などを把握し園や学校や他事業所への情報提供を必要に応じて行っていく。

<地域支援・地域連携>…各関係各所との連携（相談事業所・園・他事業所・行政）。必要に応じて協議する場を設定を行う。

<職員の質向上>…定期的な社内研修を行い、職員の自由意思で外部研修に参加を行っている。

<行事>…7.8月水遊び、クッキング 10月ハロウィンイベント 12月クリスマスイベント、クッキング 4.11月防災訓練

法人理念：「良い夢を創る」すなわち、子どもたちとご家族が生活に対する夢を創造し、その夢を実現するための支援ができる存在であり続けることで社会に貢献します。

営業時間	9:00～18:00
送迎の有無	なし

支援方針：発達に特性があり、ご家庭や友だち関係、幼稚園や保育園や小学校等の集団場面で適応が難しい子どもに対して、その子の特性に合わせた個別療育を行います。必要に応じて小集団グループ療育を提供します。子どもたちにとって「自己実現できる場」「楽しい場」「チャレンジする場」「仲間づくりの場」であり、ご家族にとって「子どもの成長を楽しむ場」「相談できる場」になることを目指しています。

<本人支援>

健康・生活

健康状態やリズムを把握し、日常生活を快適に過ごせるよう、必要なスキルを身につけるための直接・間接的な練習や環境調整を行う。
☆健康な心と体を育むため、座位保持を行うための体幹機能の促通や楽しく食事ができるよう口腔を使った遊びなどを行う。基本的な生活スキルを身につける為、衣類などを決められた場所へ片づける声掛けをおこなっていく。

認知・行動

聴覚・視覚・触覚・前庭覚・固有受容覚などの様々な感覚から情報を適切に収集して、認知機能の発達を促し、行動に繋げていく。数や量、色などの概念理解を促す活動や学習の支援、感覚・認知の偏りによるこだわりへの対応を行う。
☆絵カードやモデリングを行う事で、必要な情報をキャッチし行動へとつなげていくことを支援する。活動の中で時間設定や場所の制限などを行う事で見通し、時間や空間への概念を獲得する。数や量など実際に目に見えるように提示することで概念を理解する手助けを行う。

人間関係・社会性

活動を通して良好な人間関係の経験を積み、円滑に社会生活に参加できるように支援と助言を行う。
☆遊びの中で模倣運動を行う場面などを取り入れ、対人意識や社会性の獲得を促す。ルールのある活動でルールに沿って取り組むことで集団への参加や自己コントロールを促していく。また、ルールを自ら提示することで気持ちや情動の整理が出来るよう促していく。

言語・コミュニケーション

言語の受容と表出の基礎的能力を高め、言語・非言語による他者との適切なコミュニケーションをとることができるように支援する。
☆絵カードなどを用いることで、物と語彙の結びつけを行い、言語の習得や相手の話を理解すること、自ら表出する機会を提供する。また、非言語的なコミュニケーションを行う事で多様なコミュニケーションの手段を獲得する機会を提供する。

運動・感覚

感覚特性を把握し、全身を活発に動かす活動や手指操作を中心とした活動を行い、基礎的・応用的な運動発達を促す。
☆協調運動、微細運動、複合運動へとアプローチを行っていく。また、運動に必要な体幹機能の促通や筋力・持久力の向上を図る。感覚へ働きかけとして五感や固有感覚、前庭感覚に対するアプローチを行う事でその場その時に応じた感覚調整や集中が可能になり、周囲の状況の把握とそれを踏まえた行動が出来るよう促していく。

そのほかの支援

<家族支援>…家族が安心して生活できるよう、日ごろの困り感などを傾聴し助言を行っていく。

<移行支援>…日頃の様子などを把握し学校や他事業所への情報提供を必要に応じて行っていく。

<地域支援・地域連携>…各関係各所との連携（相談事業所・園・他事業所・行政）。必要に応じて協議する場を設定を行う。

<職員の質向上>…定期的な社内研修を行い、職員の自由意思で外部研修に参加を行っている。

<行事>…7.8月水遊び、クッキング 10月ハロウィンイベント 12月クリスマスイベント、クッキング 4.11月防災訓練